

## 本業を通じて、地球環境に貢献する

富士ソフトは、美しい自然に恵まれたこの地球環境と資源を次世代に引き継ぐため、環境保全への取り組みを経営課題の重要項目の一つとしてとらえ、持続可能な国際社会の創造に貢献していきます。「アマゾンの緑を守る」という当社の理念に基づき、本業を通じて、資源の保護を推進し、継続的な改善を図り、地球にやさしい企業を目指して努力していきます。

### 行動指針

- (1) ICTの発展により低炭素社会の創造に寄与する
- (2) 環境の法規制、及び周辺地域の環境条例、その他当社が同意する協定等の要求事項を遵守し、それらに沿った環境管理を行う
- (3) 国際社会との共生、地域社会との共生を図る
- (4) 社内外のステークホルダーとの積極的なコミュニケーションを行う
- (5) 社員ひとりひとりは企業活動の内外にかかわらず、環境負荷軽減に向けて行動し、継続的改善に取り組み、地球環境保全に貢献する

1998年制定、2014年6月改定

1998年



Head Office  
ISO14001認証

### ISO14001「環境マネジメントシステム」

1998年8月21日、独立系ソフトウェアメーカーとしては日本で初めてISO14001の認証を取得しました（登録証番号：JQA-EM0205、登録事業所：本社）。

### 本業を通じた環境負荷軽減活動

当社は、地球温暖化を重要な問題ととらえ、「ICTの発展」という本業を通じて、省エネルギーを実現し、温室効果ガス（CO2）の排出量を必要最低限に抑えるべく、業務に取り組んでいます。例えば、自社開発製品であるスマートドキュメントサービス「moreNOTE（モアノート）」は、ペーパーレス会議・効率的なプレゼンテーションなど、ビジネスの分野で業務効率化を図ることができ省エネルギーにつながります。

このように、自社開発製品及びソリューションを社会に提供することにより、社会全体の環境負荷軽減に努めています。また、社内においては、従業員に対して、節電を目的とした当社独自のガイドライン（オフィスの空調・照明の扱い方等の具体的使用基準）を設け、従業員の環境改善意識の啓蒙を行い、節電に取り組んでいます。今後も引き続き低炭素社会の実現に向けてICTの発展に努めていきます。

CO2 排出量 (t-CO2)

	2011年度	2012年度	2013年度
全事業所	15,391	19,260	21,118
●秋葉原ビル	6,526	8,310	9,511
●本社ビル	3,259	4,073	4,558
●門前仲町ビル	2,373	2,655	2,208

※経済産業省「エネルギーの使用の合理化に関する法律」に基づいて算出

### 「Fun to Share」 ～みんなでシェアして、低炭素社会へ。～

当社は環境省主催の低炭素社会実現に向けた気候変動キャンペーン「Fun to Share」の趣旨に賛同し、推進する企業として、2014年8月19日に登録しました。

今後の更なる温室効果ガス（CO2）排出削減活動を広く社内外にアピールしていきます。

### 宣言文

#### ICTの発展による社会の質の向上で低炭素社会へ

富士ソフト株式会社のICTを効率的にご利用いただくことにより、社会全体のエネルギー消費や環境への負荷を減らして低炭素社会を実現します。

低炭素社会となったクリーンな地球を、未来の子供たちに繋げられるように貢献します。

